

# 分散登校時における注意事項

20. 5.27.

## 1 登校前・登校時の対応

### (1) 登校前の検温

- ① 毎日登校前に自宅で検温する。
- ② 体温や健康状況を「健康観察記録表」(6/1・2に配布)に記入し、持参する。
- ③ 37.5℃以上、または平熱より高い場合は自宅で休養する。
- ④ その他、風邪症状や体調不良の場合も登校を控える。
- ⑤ その際は、出席停止扱いにする。

### (2) 登校時の注意

- ① 8:20～8:50の間に登校する。(8:20より前には校舎に入れない。)  
(6/1・2の登校時間は、別に指示する。)
- ② 登校後、生徒昇降口前で検温を受けてから校舎に入る。  
(37.5℃以上ある場合はコモンスペースで休憩し、5分後に再び検温する。その時点で発熱症状が見られた場合は、速やかに保護者に連絡し、迎えを依頼して帰宅する。その間は、保健室で待機する。)
- ③ SHRで「健康観察記録表」を提出する。

## 2 学校生活における対応

### (1) 手指の消毒や手洗いの徹底

- ① 教室等に入る際にはアルコール消毒液等で手指を消毒する。
- ② 登下校時及び休み時間ごとに石けんを使った手洗いを励行する。

### (2) 施設等の消毒

- ① 清掃時にアルコール消毒液等で机・ドア等を拭く。  
(その際は、ビニール手袋を着用する。)

### (3) マスクの着用

- ① 登校時には必ずマスクを着用する。  
(忘れた場合は、ハンカチ等で簡易的なものを作り、着用する。)

### (4) 換気の実施

- ① 教室等は、上の窓を4箇所以上開放しておく。
- ② 休み時間ごとに全ての窓を開放して、換気を行う。

### (5) その他

- ① 会話の際はできるだけ距離を取り、大声を出さないようにする。
- ② 昼食は各教室の自分の席で取る。その際、向かい合わせにならず、会話をしない。
- ③ 可燃物やペットボトル等も含め、自分で出したゴミはすべて持ち帰る。